

世田谷で街なか留学

「地域インターンシップ世田谷」 2024年度 提案型協働事業 提案書





地域インターンシップ世田谷実行委員会 世田谷区 子ども・若者支援課



2024年3月3日 三軒茶屋キャロットタワーにて 活動報告会を開催



と地域活動者のお互いの からない"を解決するため

学生が地域に関わる機会を増やし、地域で活躍できる場を コーディネートする「地域を担い支える人材が育つプラ トフォーム」をつくることが必要!

- ★地域団体に若者の受け入れ体制(入口)をつくる
- *若者が目的を持ってお試し参加する機会をつくる
- *経験者の継続的なコミュニティづくりを促す
- *地域を担い支える人材が育つ環境を広げる

若者が地域活動に 参加する機会が減少

①地縁組織の弱体化

町内会の高齢化・地域商店街の衰退

②子どもを取り巻く環境の変化

「空間」「時間」「仲間」の3つの 間の減少 など



若者に

地域活動を経験 してもらおう



顔合わせ会

地域活動の

インターン生

を地域活動団体に 受け入れて もらおう



立ち上げ

6月~7月 プログラム作成

受入れ団体からプログラ ムの提案を集め、 入団体が決まります。

5月

墓集・マッチング

E度の地域インターンシップ 年間スケジュ

ウェブサイト・SNSを 通して、学生を募集し ます。説明会を開催 し、学生と団体なを マッチングします。

6/28 (xk) 学生向け説明会 ※オンライン

2022

世田谷区との

協働での開催

決定

7月末~ インターン プログラム開始

期間中に月1回程度、作 戦会議(交流会)を開催し ます。

インターン生による情 報発信を実施します。

7/15(土) インターン応募締め切り 7/25(火) 派遣団体決

11/5()

11月~3月

成果の発信

インターン生による団

インターンの成果を報

告する報告会を開催し

体見学会をします。

若者も

一緒に

地域を支える

未来にしよう





2023

実行委員会に 地域活動者と 学生が参加



主要メンバーの集合写真

若者と 地域活動との つながりが希 な現状



/ 若者と地域活動者の双方が お互いを"分からない" という課題

①活動の情報収集と選択の課題 入口が分からない/自分の興味 に合うかが分からない

②受入れ体制の整備の課題 受入れ方が分からない/ つながる方法が分からない











Q B O





















世田谷で街なか留学の目的

- 1 学生が地域に関わる機会を増やし
- **02** 活躍できる場をコーディネートすることで
- **03** 地域を支える人材が育つ プラットフォームをつくる

世田谷で街なか留学は、世田谷のまちに住み、通い、通り、使い、 そして、世田谷に興味を持っている学生の皆さんに、「世田谷のまち」 をもっと身近に感じてもらい、ファンになってもらうことを目的にして います。

世田谷のまちを「地元」のように思い、世田谷のまちに関わる若者がまちに増え、いつか、世田谷のまちの将来の担ってくれる方々が増えることを願っています。





基本計画での位置づけ

第4章 政策 重点政策 3

多様な人が出会い、支え合い、活動できるコミュニティの醸成

目指す姿:

地域住民同士の新たなつながりが芽生え、住民の地域活動などへの参加意欲が向上し、地区や地域への区民参加が促進される。

視点:緩やかなつながりを広げる

取組の方向性:

- ○1 地域住民同士が継続的に交流できる 機会を確保
- ○2 地域のネットワークを広げながら 相談支援や見守り体制を強化
- ○3 多様な出会いの機会の創出や誰もが様々な活動に参加できる機会の確保
- ○4 気軽に参加できる機会を拡充



◆和6年度 2024 ▶ ◆和13年度 2031

持続可能な未来を確保し、 あらゆる世代が安心して住み続けられる世田谷をともにこ





区と協働による実施

世田谷で街なか留学は、区との協働で実施します。区との協働により、学生の皆さんによりよいインターンの環境をご提供します。

若者の地域での交流と 活動参画を拡大する

若者の交流と活動の推進を事業として行っている区との協働により、より効果的に、若者が主体的な活動の中で自立や成長できる場をつくり、地域や社会とつながることを促します。

公共的な視点をもつ 若い担い手を増やす

区とともに行うことで、公共性の高い仕事 に関心がある学生に、受入れ団体の視点だけ でなく、社会全体を意識した視点でのまちを 知る機会を提供することができます。



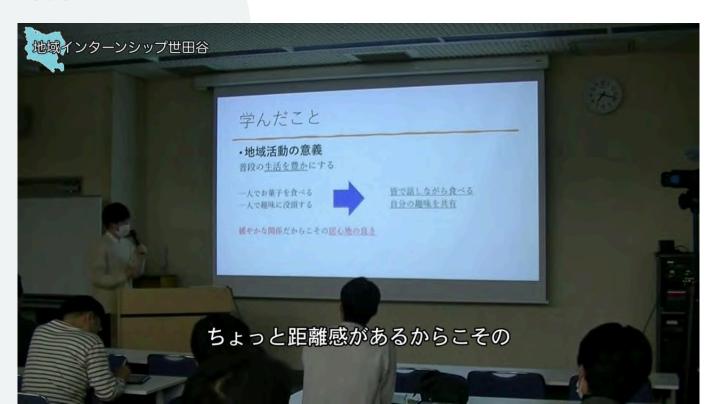
報告会にて

大学4年生Yさん(区役所に就職)

- ■緩い関係性の良さがあった
- ■課題に対する地域からのアプローチの 大切さに気付いた
- ■地域で活動する自信に

大学3年生Kさん(大学院に進学予定)

- ■地域との関係が広がった
- ■地元にもっと関わりってみたくなった





持続可能性の模索

世田谷で街なか留学は、継続して実施することで実現する未来への取り組み。単純に継続するだけでない「持続可能性」を高めるための支える仕組みと事業の在り方の検討を行いました。

多様な主体へのヒアリング調査

学校関係者:区内の大学・中高一貫校等

地域活動者: NPO·任意団体等

地縁団体等:商店街・町内会等

金融機関:信用金庫等

現在の形に拘り過ぎない 事業展開方法の検討

「学校の授業」としての展開 「地域への就職推進」としての展開 地域の企業・事業者の支援による展開 若者だけでなく壮年世代への展開 地域活動支援要素を加えた展開



2024年度の 募集 - 変更点

オープンデイの設定

インターン開始前に受入れ団体を見学できる オープンディを実施します。オープンディを 実施することにより、インターン応募検討者 が受け入れ団体の情報を具体的に得られるだ けでなく、プログラム応募にハードルを感じ ている人々にも受入れ団体の活動を広く知っ てもらう機会にもなります。

新たな地域団体の参加

従来の市民活動団体だけでなく、町内会・商 店街などの民間が組織する地域組織や団体と も連携を広げ、インターン生の受入団体とし て参加してもらいます。



世田谷区内または周辺地域に在住または 在学の大学生・高校生の年代の方

参加費用

3.000円(資料代とし、 交通費・食費は自己負担です)

募集人数

20人程度

プログラム期間

2024年4月~10月

インターン生期間 7月~9月

NPOなどへインターンとして参加できる!

世田谷の街で活動している様々な団体の活動にインターン生 として参加することができます。この夏、あなたも「世田谷 で街なか留学」してみませんか?事前に団体の現場を見学で きる「受入れ団体オープンデイ」もあるので安心!

まずは説明会に申し込み!

@オンライン

5/31 (金)20:00~

学生説明会

インターンの流れや活動内容、

申し込み方法などを詳しく

ご説明します

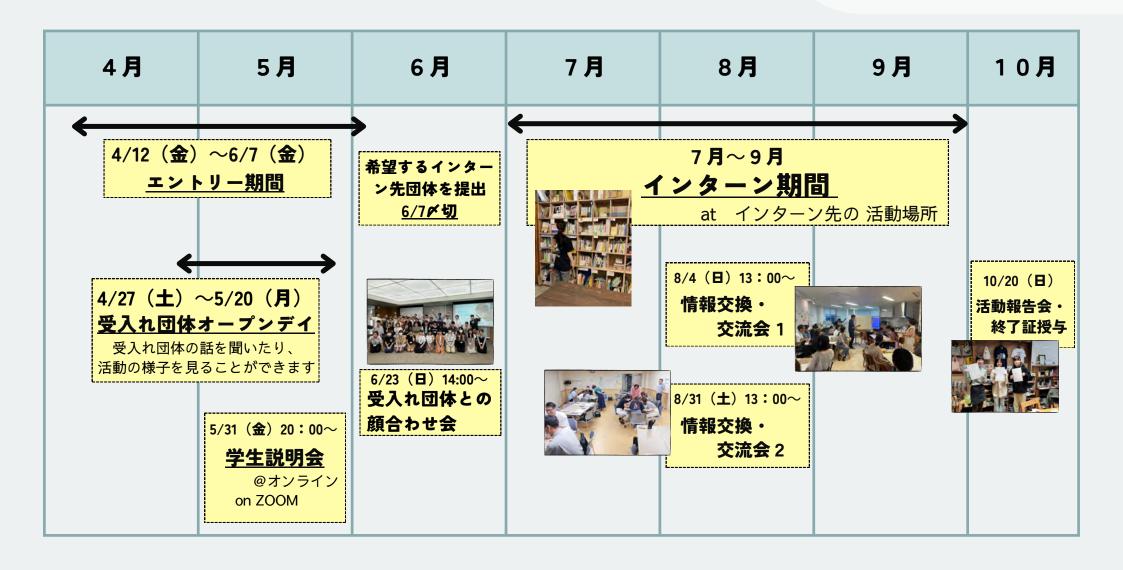


詳しくはこちら>>https://internship-setagaya.net

地域インターンシップ世田谷実行委員会 / 世田谷区 子ども・若者支援課 問合せ先 地域インターンシップ世田谷実行委員会



2024年度年間スケジュール





学生説明会・顔合わせ会

説明会 5/31 (金) 20時-21時 顔合わせ会 6/23 (日) 14時-17時

















①オープンディの設定

インターン開始前に受入れ団体を見学できるオープンディを実施する。オープンディを実施することにより、インターン応募検討者が受け入れ団体の情報を具体的に得られるだけでなく、プログラム応募にハードルを感じている人々にも受入れ団体の活動を広く知ってもらう機会にもなる。

■ 受入団体オープンデイ(4/27~5/20)情報

100人の本屋さん :4/27(土)・4/28(日) 12時~17時

凸凹kidsすべいす : 5/20(月) 16~17時半

おやまちプロジェクト:5/8(水)14~18時

福田コミュニティ農園:4/27(土)・4/28(日)・5/11(土)、いずれも9時半~11時頃まで

ハーモニー :5/14 (火)、5/16 (木) いずれも11時~12時 or 15時~16時

下北沢盆踊り実行委員会:5/7(火)19時~(実行委員会)

三軒茶屋町会:5/8(水)17~19時

子育て支援グループamigo :5/10~5/20(12日、16日休業) いずれも10:00~18:00

羽根木プレーパーク :4/27(土)~5/20(月) 10時~18時(火曜休園)





②新たな地域団体の参加

今年度は、新たに子育て支援団体が参加したほか、新たしい可能性として、 町会や商店街などいわゆる地縁団体の参加も得ることができている。

チーム ロコハブ三茶 (三軒茶屋町会)







EE

羽根木 プレーパーク



放課後等デイサービス 凸凹Kidsすぺいす



NPO法人子育て 支援グループ amigo

一般社団法人 おやまちプロジェクト



ハーモニー (就労継続支 援施設)





下北沢盆踊り実行委員会

福田コミュニティ農園





NPO法人 子育て支援グループamigo

amigo(あみーご)は、世田谷区松原を拠点に"一緒に楽しく子育てしようよ!"を合言葉に、生まれてくる子どもたちとその親が、地域の温かい人間関係の中で支えられ、こやかに成長していくことができるよう、出産・育児の支援を行ってきました。育ちはく子どもとその家族をが祝福され、祝福する人にも幸せな気持ちが溢れるまちが広がっていくためにコミュニティデザインや多世代の居場所づくりにも取り組んでいます。









arTeaTreaT

4-27-29-2





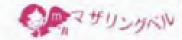






子育て支援グループamigo











チームロコハブ三茶(三軒茶屋町会)

三軒茶屋町会では地域に関わる方々の交流の場 を作り、地域の安全と活性化に繋げようと考え ています。

実際に顔を合わせてコミュニケーションをとる場として「三茶マルシェ」、ネット上の交流の場として「ロコハブ三茶」を進めています。









下北沢盆踊り実行委員会

下北沢駅前もしくは商店街のど真ん中にて盆 踊りを実施します。会場には盆踊りの櫓を設 置し、二日間で延べ5万人の来場を予定してお ります。

下北沢東会を中心に下北沢南口商店街振興組合としもきた商店街振興組合の3団体の共催となります。実行委員会には3団体の役員以外に下北沢のボランティア団体・学生なども参加し、企画・運営・準備片付け・当日のオペレーションなどを担っております。









今年度の目標

①学生が世田谷に愛着を持つようになる

- ・インターン生が地域活動などの担い手となる
- ・区の他の事業へ関わる学生が増える
- ・社会全体を意識した視点でまちをみる学生が増える
- ・インターン生の企画に公共の視点が入る

②インターンシップコミュニティを作る

- ・インターン卒業生が本事業の支援者となる
- ・より多くの関係機関・地域団体が事業に協力する

③持続可能な体制を作る

・人手と資金を確保する手段を検討する





今後に向けて

○1 若者交流と活動の推進の拡大

インターン生による支援者コミュニティを継続することにより事業の持続可能性を高め、事業を定着させる。更に事業を継続することで、インターン卒業生の 先輩・後輩同士が教え合う・支え合うような自然発生的なコミュニティ形成も期待したい。

○2 協力者や支援の拡大

少しずつ寄付を集めることができたが、より拡大するために下記に取り組みたい。

- ①インターンシップの価値の可視化
- ②活動エリアの拡大(隣接区なども視野に入れる)





ご清聴ありがとうございました!

詳しくはこちら>>https://internship-setagaya.net